

宮里えり

「気持ちいい所…
教えてあげるね」

女子工
押しかけ
JKと誘惑
淫魔

**「気持ちいい所…教えてあげるね」
押しかけ小悪魔 JK と誘惑エッチ**

第 1 話





もしかして…
彩姉の娘…

麻那か？

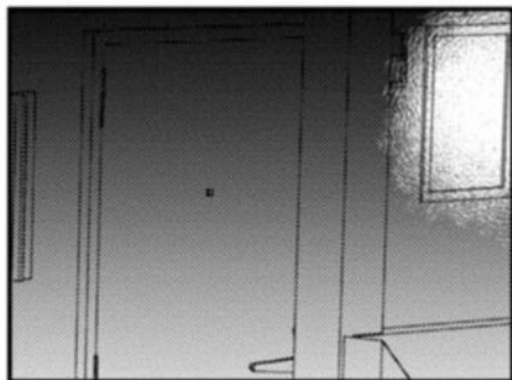
浅葱麻那

よかった！
覚えてて
くれたんだ！



おじやま
しまーす！

家にいれて
しまった…



隼人！

彩姉は
強い人で

昔から弱気な
俺を助けてくれた



彩姉こと
浅葱彩は
この子の母親で…

俺の幼馴染



今回だけだからね!

彩姉…



もーいつまで泣いてるの!

いじめっことは私が倒したから



次からは自分で倒せるように…



私が鍛えてあげるからね

めちやくちや
厳しくされる
こともあった

ギャー
タンタン
タン
ビギンビギン



えっ



家出してきたから
今晚泊まっても
いいかな?



その後
彩姉は16歳で
当時の彼氏と
デキ婚し…

この子…
麻那が生まれた

娘だよ♡





ノーブラ…!

三十路で童貞の俺には刺激が強すぎる…!

ズキ
ズキ

直視
できません



いいか
麻那



しかも

ねくママなら連絡とれないよ?

遊びに行ってるから

ちんぷん



この部屋にいるときは服装には…

そっかー
隼人君も男なんだね



でも俺も男だ



たしかに俺と麻那は知り合いだ
小さい頃突然麻那を預けられたことも何度かあった

隼人くん





俺のこと
からかって
るのか!?

たしかに
むかしから
イタズラっ子
だったけど…

でも…

ねえ隼人
私はね

この子に
幸せで
あってほしいの

だから…



この子を
悲しませる
奴が居たら…

絶対許さない

手を出したら
殺される!



麻那のおっぱい
ペロペロして
ほしいな♡

じゃあ
こういえば
いい?

ほらあ
好きにして
いいんだよ

ふっふっ

ふっふっ

うぐ…
ぐ…



ち…乳首も
柔らかい…

こんなのもう
無理だろー！



麻那は早く
隼人君に
ペロペロして
ほしいの♡

もがもがもが



もう！
我慢強いな！

よかった…
解放され…

ホッ



アハハ



彩姉は二体
どんな教育
してるんだ！



はい隼人君
あーんして♡



いいか！
お前はもう
寝ろ

えええ



まったく
大人をからかう
のもいい加減に
しろよ



はあ...

危うく手を
だしかけた

からかって
なんかないよ



本気で隼人くん
なら何されても
いいと思ってる

えっ

ペッ

パニッ?

何でパンツ
脱いだー

こんなムラムラ
した気持ちのまま
眠れるわけ
ないじゃん

いいんだよ
隼人くん
我慢しなくても

女の子の
下着…

濡れてる…

だから手は
出さない

麻那は彩姉の
大事な娘なんだ

フ
ニ
ッ
フ
ニ
ッ

いいか

「ほん」





隼人くんの
大きい♡



見せ合いつこ
するだけ…

それだけなら
手を出したことに
ならない…

わあ…♡



触っていい？

俺のも触るの
禁止

ちえっ



麻那のは
いつでも
触っていいよ

かばっ



隼人くんの
欲しくてこう
なってるから

はあ♡

はあ♡

むゅっ



女の子の
初めて見た…

こうなっ
て
るんだ…

エロ…

モ…
隼人君
見すぎ

もしかして…
初めて？



え…えーと
それは…その…

本当に？
初めて？



わ…笑うなら
笑ってくれ…

笑わないよ



え？

ハア
ハア
むしろ…
嬉しい



なら麻那の
気持ちいい所
全部…

隼人くん
だけ特別

教えて
あげるね

ぬちゅ

ぬちゅ



小悪魔…!

麻那は…
もしかして…

JKながら
すでに何人もの
男と…!?

何となく麻那の
セクシーな魅力



……

何で俺の胸が
痛むんだよ
俺はからかわれて
いるだけなのに…

ねえ
隼人くん…



さつきから
麻那のこと
みてないけど…

そんなに
魅力ない?

はあ

あ

ズキ
ズキ











くっ...
あつ...

こんな風になってるんだ

小さい体なのに俺の...

え?

何...

初めてなの
そんな
不思議?



だ...だって...
すごい手慣れて
いるように
見えたから...

手慣れて
いるって...

麻那は...!



もう!
いいから動いて!
早く気持ちよ
く
なろう!



えっ...
えー!!

初めて...!!

そこまで
驚くこと!!





中が熱くて
絡みついて
きて…

すぐ…
イキそうに
なる…



おっぱいも
同時に
されたら…

あっ♡
だめ♡



あんっ♡



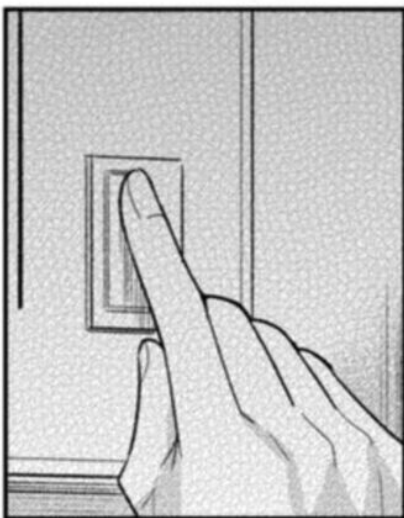
中の締め付け
強くなった



麻那
気持ちい？
大丈夫？

うん…♡
だって…





**「気持ちいい所…教えてあげるね」
押しかけ小悪魔 JK と誘惑エッチ**

第2話



いや〜

麻那が急に
出て行って
どこに行っ
たかと思っ
たら



久しぶりー
元気にしてた？

彩姉…

ママ！



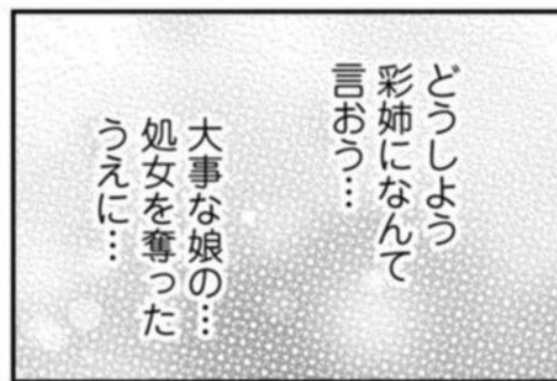
本当に隼人の家
だったのね



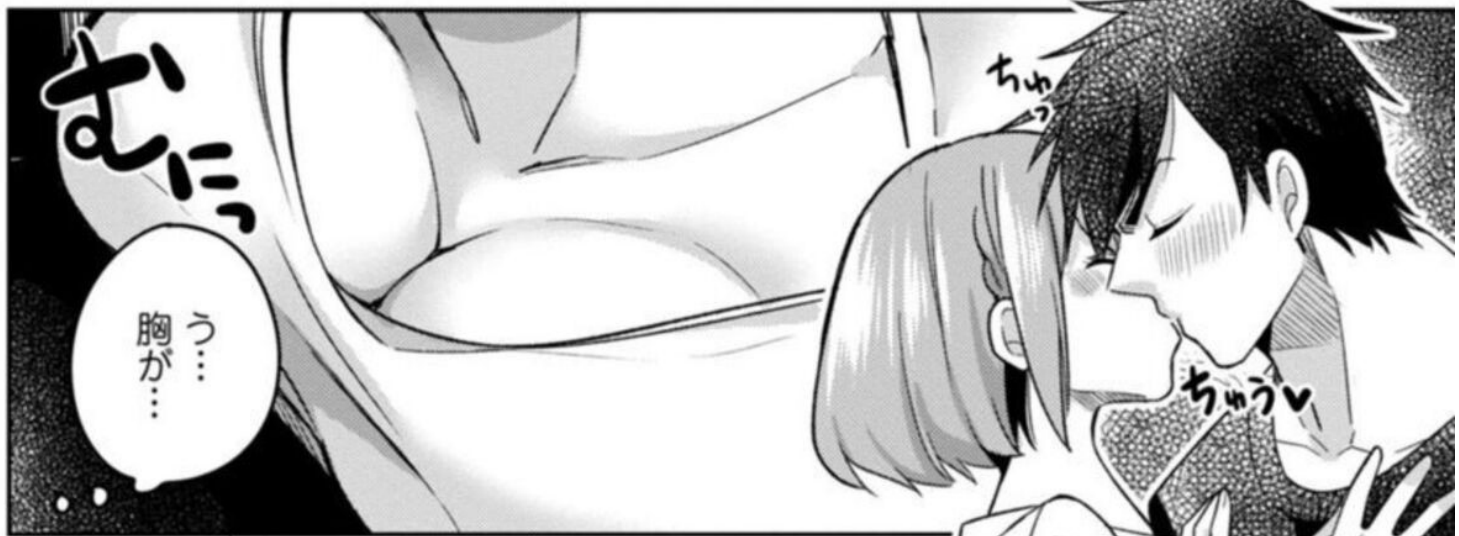
隼人



どうしよう…
心の準備が…
一旦麻那と
一緒に帰って
もらって…









じゃあ抜いて
あげないとね♡



おいっ!
隣に彩姉が
いるんだぞ!

まだかな〜

大丈夫
隼人くんが声
出さなければね

っ…!



昨日フェラして
あげられなかったし



2.9



や…やめさせ
なきゃ…

でも…



こ……ちゅ
麻那……

と……止めたい
のに……

初めて
フェラされて……

ちゅっ

ちゅっ



麻那の口の中
温かい……

気持ち
おすぎる

ちゅっ

ぐぽっ

ぐぽっ



くそっ……
初めてって
言ってたのに

どこで覚えて
くるんだこの
テクニク……！



ねえ ちょっと
まだー？

ま……
まずい……！







もういいだろ
その話…

だって本当の
ことでしょく

あははっ



でねく昔の
隼人は弱虫で
いつも泣いてて〜



とういかもう
夕方だぞ…

いつまで
いるんだ…

ちらっ
ちらっ

夕方…か



…

大人になっても
弱虫のまま…か



よーし
決めた!



こんなに時間が
経っても…いまだに
麻那のことが
言えないって…

俺って
結局…

今日は
隼人の家に
泊まってくぞー！

えー！

と…いうわけで
お酒とおつまみ
買ってきて

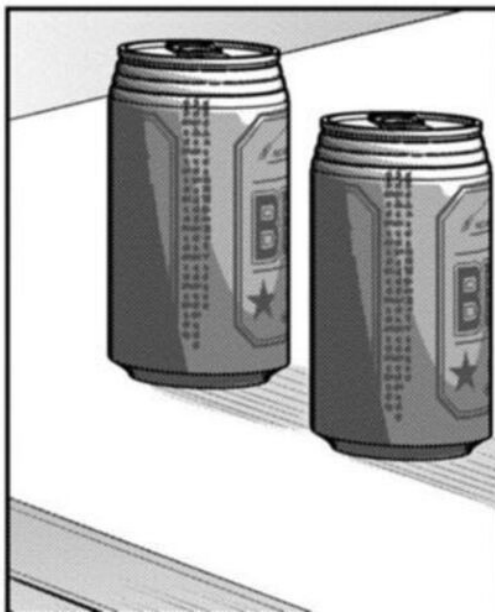
ちよつと…
彩姉それは…

ひさしぶりに
会った幼馴染が
泊めてくれって
言ってるだよ

泊めてくれる
よねく隼人♡

にっこり♡

わ…わかり
ました…





飲んだら
すぐ寝た

ママって
いつもこう
なの



隼人君と
一緒に
寝たい♡

彩姉が起きたら
どうするんだよ!



とりあえず
麻那は彩姉と
一緒にベッドで
寝てくれ

俺はこっちで
寝るから

えっ



起きたら…
大変だろ

つつたく…

ちえく







おいっ
ごらっ!

嬉しいなー



考えてるよ

ちゃんと…



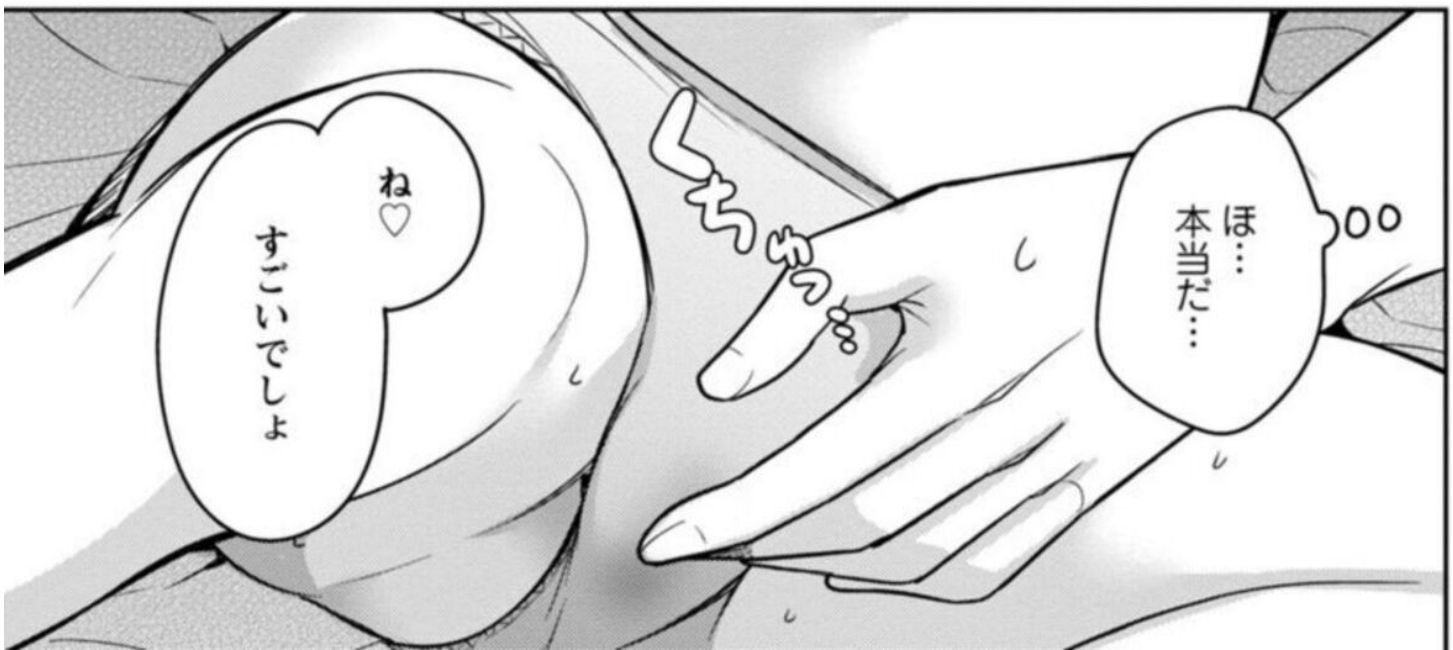
キスして



そばで
彩姉が寝てる…
けど…













麻那…

麻那…!

この体勢
いい…っ!

いいとこ
当たってる♡



麻那のこと
好きって言って
くれたら…

麻那もつと
気持ちよく
なれる…♡



すごい…
この体勢
だと…

締めりが
さうに…



んんっ…♡



隼人君



昔からずっと
麻那は俺のこと
見てくれていたん
だな…



隼人君♡



隼人君



麻那…
好きだ…







今日も…
いっぱい
出たね…♡



んく
よく寝た



本当に…
何があっても
起きないんだな



！！！！



麻那は隼人と
付き合ったの？

うん♡



よし…言うぞ
麻那とお付き
合いを…



じゃあね 隼人
お世話になり
ました

あ…
ああ



ちよ…
ちよつと待て

何を…

あれ？
麻那から
聞いて
なかった？



まさか本当に
すぐ行くとは思
わなかった
けど…

そ…そんな
こと…

というか



麻那は小さい
頃から隼人の
ことが好きで

18歳になったら
隼人に告白
するってずっと
言ってたの



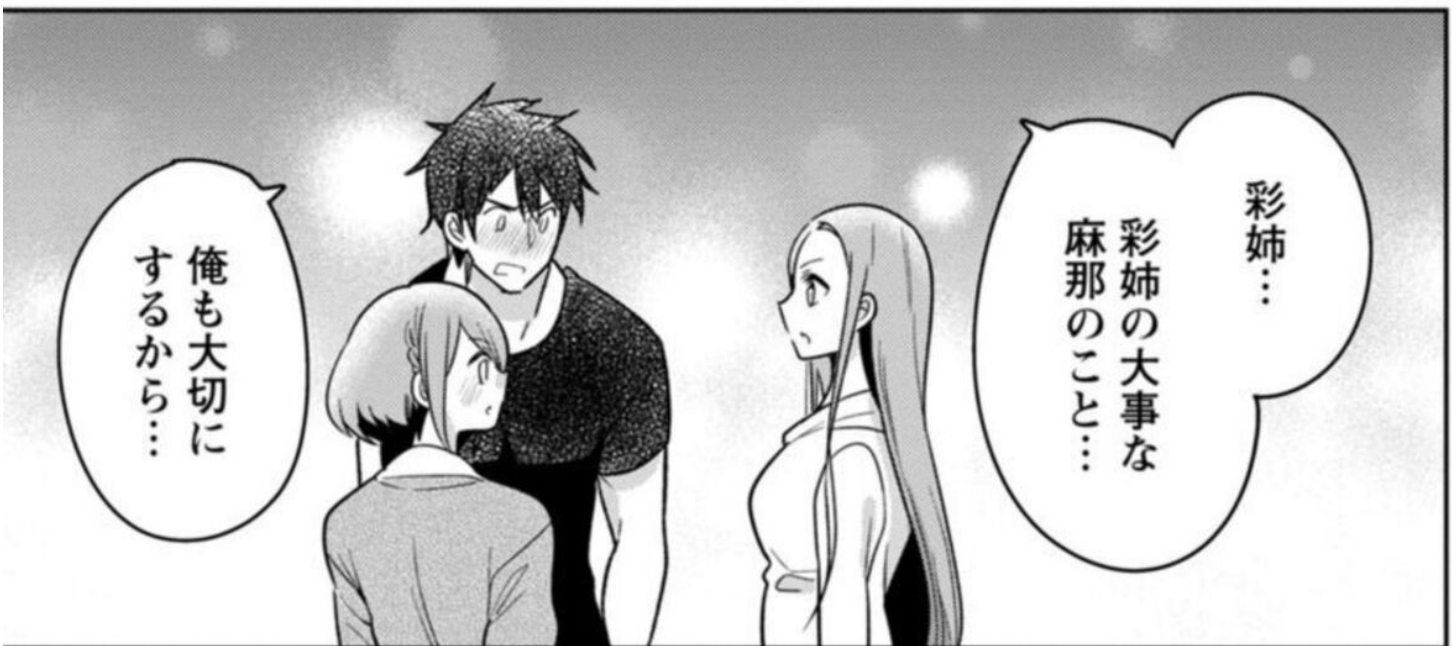
家出って
言ってたのは？

そう言わないと
泊めてくれないと
思ってた

麻那〜！

久しぶりに
会っても隼人は
隼人だね〜

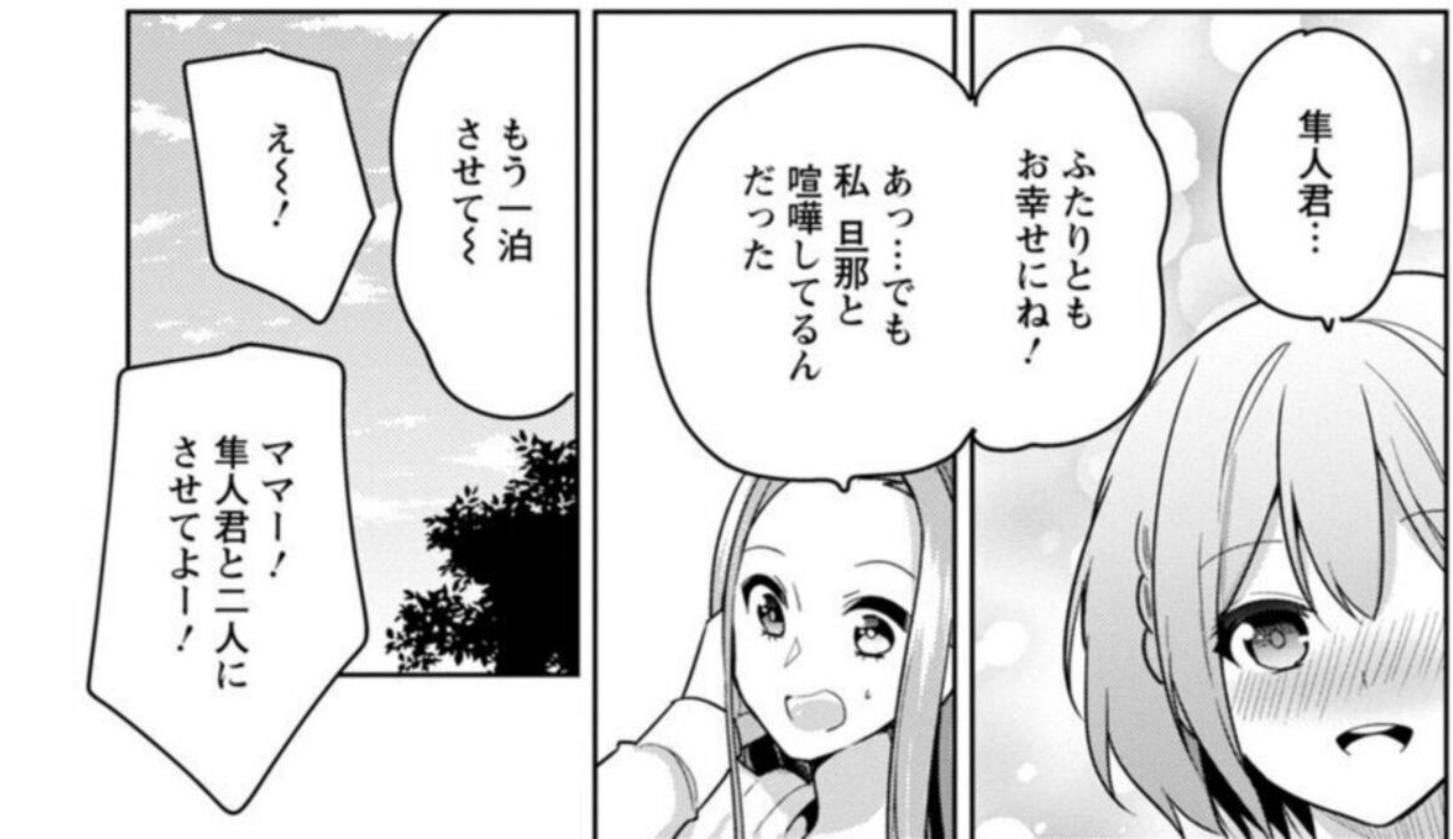
まったく〜



彩姉…

彩姉の大事な
麻那のこと…

俺も大切に
するから…



隼人君…

ふたりとも
お幸せにね！

あつ…でも
私旦那と
喧嘩してるん
だった

もう一泊
させて〜

え〜！

ママ〜！
隼人君と二人に
させてよ〜！



**「気持ちいい所…教えてあげるね」
押しかけ小悪魔 JK と誘惑エッチ**

宮里えり

© 宮里えり／秋水社 ORIGINAL